

テモテへの手紙二

2 Timothy

新約聖書

第1章

- 1 神のみこころにより、またキリスト・イエスにあるいのちの約束にしたがって、キリスト・イエスの使徒となったパウロから、
- 2 愛する子テモテへ。父なる神と、私たちの主キリスト・イエスから、恵みとあわれみと平安がありますように。
- 3 私は夜昼、祈りの中であなたのことを絶えず思い起こし、先祖がしてきたように、私もきよい良心をもって仕えている神に感謝しています。
- 4 私はあなたの涙を覚えているので、あなたに会って喜びに満たされたいと切望しています。
- 5 私はあなたのうちにある、偽りのない信仰を思い起こしています。その信仰は、最初あなたの祖母ロイスと母ユニケのうちに宿ったもので、それがあなたのうちにも宿っていると私は確信しています。
- 6 そういうわけで、私はあなたに思い起こしてほしいのです。私の按手によってあなたのうちに与えられた神の賜物を、再び燃え立たせてください。
- 7 神は私たちに、臆病の霊ではなく、力と愛と慎みの霊を与えてくださいました。
- 8 ですからあなたは、私たちの主を証しすることや、私が主の囚人であることを恥じてはいけません。むしろ、神の力によって、福音のために私と苦しみをとみにしてください。
- 9 神は私たちを救い、また、聖なる招きをもって召してくださいましたが、それは私たちの働きによるのではなく、ご自分の計画と恵みによるものでした。この恵みは、キリスト・イエスにおいて、私たちに永遠の昔に与えられ、
- 10 今、私たちの救い主キリスト・イエスの現れによって明らかにされました。キリストは死を滅ぼし、福音によっていのちと不滅を明らかに示されたのです。
- 11 この福音のために、私は宣教者、使徒、また教師として任命されました。
- 12 そのために、私はこのような苦しみにあっています。しかし、それを恥とは思っていません。なぜなら、私は自分が信じてきた方をよく知っており、また、その方は私がお任せしたものを、かの日まで守ることがおできになると確信しているからです。
- 13 あなたは、キリスト・イエスにある信仰と愛のうちに、私から聞いた健全なことばを手本にしなさい。
- 14 自分に委ねられた良いものを、私たちのうちに宿る聖霊によって守りなさい。
- 15 あなたが知っているとおり、アジアにいる人たちはみな、私から離れて行きました。その中にはフィゲロとヘルモゲネがいます。
- 16 オネシポロの家族を主があわれんでくださるよう。彼はたびたび私を元気づけ、私が鎖につながれていることを恥と思わず、
- 17 ローマに着いたとき、熱心に私を捜して見つけ出してくれました。
- 18 かの日には主が、ご自分のあわれみをオネシポロに示してくださいますように。エペソで彼がどれほど多くの奉仕をしてくれたかは、あなた自身が一番よく知っています。

第2章

- 1 ですから、私の子よ、キリスト・イエスにある恵みによって強くなりなさい。

- 2 多くの証人たちの前で私から聞いたことを、ほかの人にも教える力のある信頼できる人たちに委ねなさい。
- 3 キリスト・イエスの立派な兵士として、私と苦しみをともしてください。
- 4 兵役についている人はだれも、日常生活のことに煩わされることはありません。ただ、兵を募った人を喜ばせようとしています。
- 5 また、競技をする人も、規定にしたがって競技をしなければ栄冠を得ることはできません。
- 6 労苦している農夫こそ、最初に収穫の分け前にあずかるべきです。
- 7 私が言っていることをよく考えなさい。主はすべてのことについて、理解する力をあなたに与えてくださいます。
- 8 イエス・キリストのことを心に留めていなさい。私が伝える福音によれば、この方は、ダビデの子孫として生まれ、死者の中からよみがえった方です。
- 9 この福音のために私は苦しみを受け、犯罪者のようにつながれています。しかし、神のことはつながれていません。
- 10 ですから私はすべてのことを、選ばれた人たちのために耐え忍びます。彼らもまた、キリスト・イエスにある救いを、永遠の栄光とともに受けるようになるためです。
- 11 次のことばは真実です。「私たちが、キリストとともに死んだのなら、キリストとともに生きるようになる。
- 12 耐え忍んでいるなら、キリストとともに王となる。キリストを否むなら、キリストもまた、私たちを否まれる。
- 13 私たちが真実でなくても、キリストは常に真実である。ご自分を否むことができないからである。」
- 14 これらのことを人々に思い起こさせなさい。そして、何の益にもならず、聞いている人々を滅ぼすことになる、ことばについての論争などをしないように、神の御前で厳かに命じなさい。
- 15 あなたは務めにふさわしいと認められる人として、すなわち、真理のみことばをまっすぐに説き明かす、恥じることのない働き人として、自分を神に献げるように最善を尽くしなさい。
- 16 俗悪な無駄話を避けなさい。人々はそれによってますます不敬虔になり、
- 17 その人たちの話は悪性の腫れもののように広がります。彼らの中に、ヒメナイとピレトがいます。
- 18 彼らは真理から外れてしまい、復活はすでに起こったと言って、ある人たちの信仰をくつがえしています。
- 19 しかし、神の堅固な土台は据えられていて、そこに次のような銘が刻まれています。「主はご自分に属する者を知っておられる。」また、「主の御名を呼ぶ者はみな、不義を離れよ。」
- 20 大きな家には、金や銀の器だけでなく、木や土の器もあります。ある物は尊いことに、ある物は卑しいことに用いられます。
- 21 ですから、だれでもこれらのことから離れて自分自身をきよめるなら、その人は尊いことに用いられる器となります。すなわち、聖なるものとされ、主人にとって役に立つもの、あらゆる良い働きに備えられたものとなるのです。
- 22 あなたは若いときの情欲を避け、きよい心で主を呼び求める人たちとともに、義と信仰と愛と平和を追い求めなさい。
- 23 愚かで無知な議論は、それが争いのもとであることを知っているのですから、避けなさい。

- 24 主のしもべが争ってはいけません。むしろ、すべての人に優しくし、よく教え、よく忍耐し、
- 25 反対する人たちを柔和に教え導きなさい。神は、彼らに悔い改めの心を与えて、真理を悟らせてくださるかもしれません。
- 26 悪魔に捕らえられて思いのままにされている人々でも、目を覚まして、その罠を逃れるかもしれません。

第3章

- 1 終わりの日には困難な時代が来ることを、承知していなさい。
- 2 そのときに人々は、自分だけを愛し、金銭を愛し、大言壮語し、高ぶり、神を冒瀆し、両親に従わず、恩知らずで、汚れた者になります。
- 3 また、情け知らずで、人と和解せず、中傷し、自制できず、粗野で、善を好まない者になり、
- 4 人を裏切り、向こう見ずで、思い上がり、神よりも快樂を愛する者になり、
- 5 見かけは敬虔であっても、敬虔の力を否定する者になります。こういう人たちを避けなさい。
- 6 彼らの中には、家々に入り込み、愚かな女たちをたぶらかしている者たちがいます。その女たちは様々な欲望に引き回されて罪に罪を重ね、
- 7 いつも学んでいるのに、いつになっても真理を知ることができません。
- 8 たぶらかしている者たちは、ヤンネとヤンブレがモーセに逆らったように、真理に逆らっており、知性の腐った、信仰の失格者です。
- 9 しかし、彼らがこれ以上先に進むことはありません。彼らの愚かさは、あの二人の場合のように、すべての人にはっきり分かるからです。
- 10 しかしあなたは、私の教え、生き方、計画、信仰、寛容、愛、忍耐に、
- 11 また、アンティオキア、イコニオン、リステラで私に降りかかった迫害や苦難に、よくついて来てくれました。私はそのような迫害に耐えました。そして、主はそのすべてから私を救い出してくださいました。
- 12 キリスト・イエスにあって敬虔に生きようと願う者はみな、迫害を受けます。
- 13 悪い者たちや詐欺師たちは、だまされたり、だまされたりして、ますます悪に落ちて行きます。
- 14 けれどもあなたは、学んで確信したところにとどまっていなさい。あなたは自分がだれから学んだかを知っており、
- 15 また、自分が幼いころから聖書に親しんできたことも知っているからです。聖書はあなたに知恵を与えて、キリスト・イエスに対する信仰による救いを受けさせることができます。
- 16 聖書はすべて神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練のために有益です。
- 17 神の人がすべての良い働きにふさわしく、十分に整えられた者となるためです。

第4章

- 1 神の御前で、また、生きている人と死んだ人をさばかれるキリスト・イエスの御前で、その現れとその御国を思いながら、私は厳かに命じます。
- 2 みことばを宣べ伝えなさい。時が良くても悪くてもしっかりとやりなさい。忍耐の限りを尽くし、絶えず教えながら、責め、戒め、また勧めなさい。

- 3 というのは、人々が健全な教えに耐えられなくなり、耳に心地よい話を聞こうと、自分の好みにしたがって自分たちのために教師を寄せ集め、
- 4 真理から耳を背け、作り話にそれて行くような時代になるからです。
- 5 けれども、あなたはどんな場合にも慎んで、苦難に耐え、伝道者の働きをなし、自分の務めを十分に果たしなさい。
- 6 私はすでに注ぎのささげ物となっています。私が世を去る時が来ました。
- 7 私は勇敢に戦い抜き、走るべき道のりを走り終え、信仰を守り通しました。
- 8 あとは、義の栄冠が私のために用意されているだけです。その日には、正しいさばき主である主が、それを私に授けてくださいます。私だけでなく、主の現れを慕い求めている人には、だれにでも授けてくださるのです。
- 9 あなたは、何とかして早く私のところに来てください。
- 10 デマスは今の世を愛し、私を見捨ててテサロニケに行ってしまいました。また、クレスケンスはガラテヤに、テトスはダルマティアに行きました。
- 11 ルカだけが私とともにいます。マルコを伴って、一緒に来てください。彼は私の務めのために役に立つからです。
- 12 私はティキコをエペソに遣わしました。
- 13 あなたが来るとき、トロアスでカルポのところに入れてきた外套を持って来てください。また書物、特に羊皮紙の物を持って来てください。
- 14 銅細工人のアレクサンドロが私をひどく苦しめました。その行いに応じて、主が彼に報いられます。
- 15 あなたも彼を警戒しなさい。彼は私たちのことばに激しく逆らったからです。
- 16 私の最初の弁明の際、だれも私を支持してくれず、みな私を見捨ててしまいました。どうか、その責任を彼らが負わせられることがありませんように。
- 17 しかし、主は私とともに立ち、私に力を与えてくださいました。それは、私を通してみことばが余すところなく宣べ伝えられ、すべての国の人々がみことばを聞くようになるためでした。こうして私は獅子の口から救い出されたのです。
- 18 主は私を、どんな悪しきわざからも救い出し、無事、天にある御国に入れてくださいます。主に栄光が世々限りなくありますように。アーメン。
- 19 プリスカとアキラによろしく。また、オネシポロの家族によろしく。
- 20 エラストはコリントにとどまり、病気のトロフィモはミレトスに残して来ました。
- 21 何とかして冬になる前に来てください。ユブロ、プデス、リノス、クラウディア、そしてすべての兄弟たちが、あなたによろしくと言っています。
- 22 主があなたの霊とともにいてくださいますように。恵みがあなたがたとともにありますように。